

暑い時期の屋外活動について

近年、夏の暑さが厳しく、本日に中学校において戸外活動中に複数の生徒が相次いで熱中症とみられる症状を訴え、病院に搬送されたというニュースがありました。

※本日16日の暑さ指数【枚方・子ども】…13時（注意）15時（警戒）18時（注意）

お子さんたちが屋外で元気に遊ぶことは大切です。一方、お預かりしているお子さまの命を守ることは私たち第一の責務です。環境省や自治体からは、「熱さ指数31℃以上は『危険』であり、外遊びをさせない」（高温注意報=気温35℃）という勧告が出ておりますが、それ以下の判断につきましては、明確な基準がありません。次のように考えて屋外活動（散歩やプール活動、水遊びなど）を中止します。

ただし、上の条件で「活動可」となっても、その後の温度の上昇、その日の子どもたちの様子、体調によっては屋外活動をしない場合があります。

【園庭の熱中症温度計】【環境省 熱中症予防情報サイト 暑さ指数

実況と予測（地点：大阪 枚方：子供）】の

暑さ指数(※)が28℃（気温35℃以上）を超えた場合（厳重警戒）

屋外活動をしません。

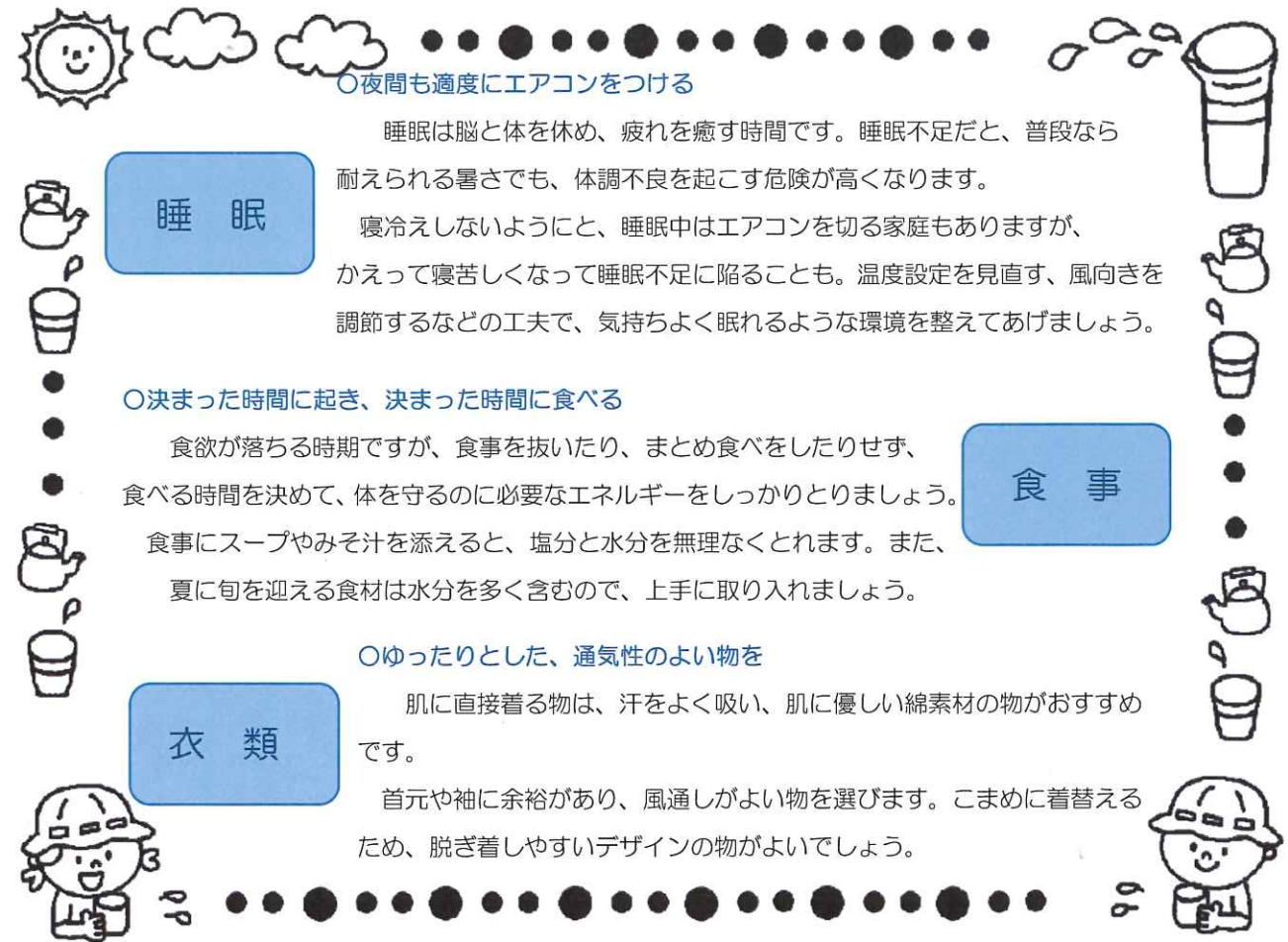
※暑さ指数（WBGT）…①湿度 ②日射・輻射（ふくしゃ）などの熱環境 ③気温の3つを取り入れた指標です。

★アクアライト（経口補水液）の使用について

【糖類(砂糖・ぶどう糖)、塩化ナトリウム/クエン酸ナトリウム、クエン酸、塩化カリウム、香料】

熱中症対策のために常備しています。熱中症が疑われる時に使用することがあります。

環境を整え、暑さに負けない体を育もう



★『光化学スモッグ』予報や注意報発令時は、室内で過ごします。

★熱中症とその予防、熱さ指数（WBGT）については、環境省の「熱中症予防情報サイト」等をご覧ください。ご意見ご質問などございましたら、いつでも園長、主任、担任にお伝えください。